

第1回 学校保健委員会だより

佐世保市立針尾小学校 令和5年7月12日

令和5年度、第1回学校保健委員会を7月6日（木）に開催しました。今年度のテーマ、取り組み内容の協議、子どもたちの健康診断の結果報告、そして学校医の麻生先生、学校歯科医の松永先生、学校薬剤師の松永先生からご指導もいただきました。その内容をご報告します。

●今年度役員（規約より）

- ★顧問・・・麻生大輔（学校医） 松永知己（学校歯科医）
松永一仁（学校薬剤師）
- ★委員長・・・稲田耕平（PTA会長）
- ★副委員長・・・永田祥子（PTA副会長） 阿比留達也（教頭）
- ★幹事・・・松尾紗也子（PTA副会長）
岡智子（保健主事） 宮本栄理（養護教諭）



●本年度のテーマ決定

「輝く健康づくり～1日1日を大切に～」(生活習慣の向上をめざして)に決定しました。

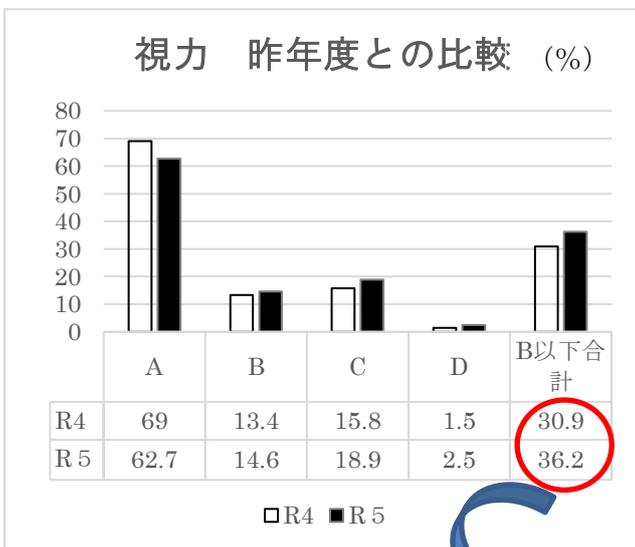
●年間の取り組み

- ・健康講演会の実施（11月予定）
- ・生活リズムチェックカードの実施、PTA生活保健部で結果集計（夏休み後・冬休み後の2回実施予定）

第1回生活リズムチェックは9月4日（月）～8日（金）の予定です。

ご家庭で、よりよい生活習慣の定着のために、お子様への声掛けなどご協力ください。

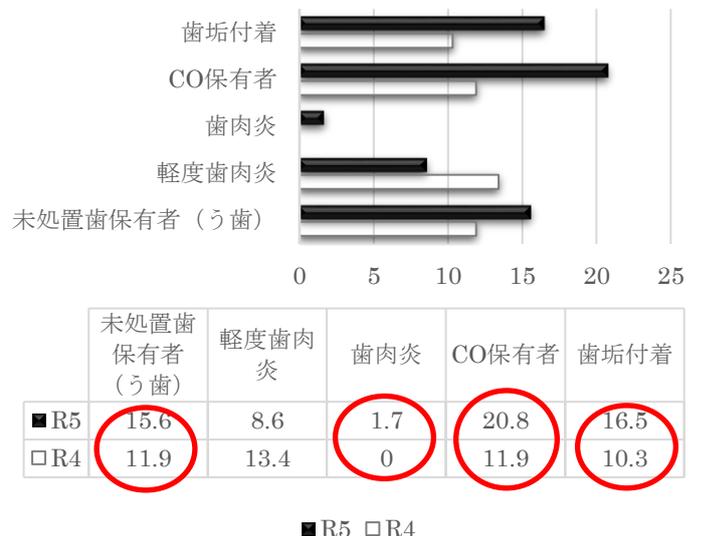
●定期健康診断の結果報告



視力：昨年度 30.9%から今年度 36.2%に増加しています。メディア使用時間との関連があるかもしれません。

う歯保有、歯肉炎、CO保有者、歯垢付着の4つの項目で増加していました。ていねいな歯みがきと早めの治療が必要です。

歯科 昨年度との比較 (%)



症例等のスライドを見せていただき、大変勉強になりました。
貴重なお話ありがとうございました。

●校医・歯科校医・学校薬剤師の先生方の講話

〈学校医 麻生大輔先生より〉

『けがの手当て』※一部抜粋

「湿潤（うるおい）療法」について

- 手順 1 水道水で傷口を洗う。
- ↓ 2 水けをふきとって、血が止まるまで抑えておく。
 - ↓ 3 ラップにワセリンをぬり、傷口にあてる。
 - ↓ 4 絆創膏などで動かないように留める。
 - ↓ 5 通常は1日1回、暑い季節なら1日2～3回交換。
その時に傷周辺を洗う。入浴もOK。



消毒はしない

傷口は乾かさない

痛くなければシャワーも入浴もOK

★滲出液（ジュクジュクした液が出る場合は、パッド（生理用、ペットシート）をあてるのもよく吸収するのでおすすめです。治りも早く、痛みも少ない手あてです。ぜひご家庭でお試してください。

〈学校歯科医 松永知己先生より〉



『学校歯科検診におけるCO（シーオー）の注意点！』※一部抜粋



今年度の歯科検診では、CO保有者を含め、むし歯の割合が多かったです。

COとは、むし歯になりかけ、むし歯の一步手前の歯ということ。しかし学校検診ではCOと判断されていても実は深いむし歯で、治療が必要なことが多いです。

発見が早いほど、痛くならず早く治療も終わります。

COと判定されたら、かかりつけの歯科に受診してください。

むし歯がなくても定期検診に行きましょう。

★みがき残しの多い部分→

生えかけの奥歯

歯と歯の間

歯と歯肉の境

かみ合わせの溝

〈学校薬剤師 松永一仁先生より〉

『感染症の予防について』※一部抜粋

新型コロナウイルス感染症が5類となり、発症後5日間の療養となりました。冬季はインフルエンザが流行すると思われます。

インフルエンザの療養期間は最低「発症後5日間」、「解熱して2日間」は登校を見合わせてください。

感染症の拡大を防ぐために、密な状況であれば、マスクを着用する、消毒をする等の対策をしっかりと行ってください。

